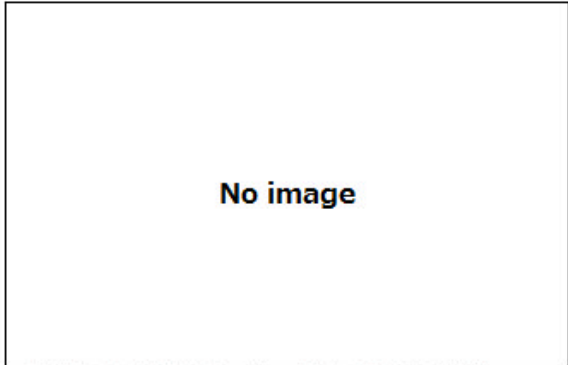


発行所  
青森県高等学校・障害児  
学校教職員組合  
青森市橋本1丁目2-25  
教育会館 017(734)7287  
編集発行人 田村儀則  
購読料一部20円は組合費  
の中を含む

●あなたも高教組へ!  
働く私たちの生活を守り、  
子どもに豊かな教育環境を求  
める運動を続ける高教組の  
輪に、ぜひ加わってください。

Eメール aokokyos@olive.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.geocities.jp/aokokyos/> ブログ <http://plaza.rakuten.co.jp/sannkyoso05/>



懇談を行った中村教育長・奈良・金教育次長と高教組役員

授業やささまま  
教組は教職員が  
授業やささまま  
教組は教職員が

授業やささまま  
教組は教職員が  
授業やささまま  
教組は教職員が

授業やささまま  
教組は教職員が  
授業やささまま  
教組は教職員が

授業やささまま  
教組は教職員が  
授業やささまま  
教組は教職員が

**①18歳選挙権に伴う  
主権者教育について**  
2016年の参議院選挙  
では、現在の高校二年生か  
ら選挙権が与えられること  
になりそうです。そのため、  
高校生に主権者としての教  
育を受けさせなければなら  
ません。総務省は「政治的  
リテラシーを身につけるこ  
とが必要」と主権者教育論  
で述べています。

この件に関し  
て中村教育長  
は「これまで  
も、公民でリテ  
ラシー、生徒会  
活動で自治活動  
などの教育をし  
てきている。教  
育の政治的中立  
性の判断が難し  
いが、文部科学  
省の方針を参考  
にしながら具体  
的に内容を検討  
していきたい。」  
としました。高  
教組は教職員が

**②査定昇給制度  
検討の見直し**  
今年の1月に中村教育長  
は「人材育成評価システム  
をベースとして文部科学省  
の動きを見ながら、新たな  
評価制度を検討する。検討  
には教職員組合の意見を聞  
く。」としていました。そ  
の後、文部科学省からの新  
たなガイドラインは提案さ  
れず、現在に至っています。  
今回の懇談で中村教育長  
は「人事課や人事委員会と  
相談しながら、教育の場  
にふさわしいシステムをす  
りあわせしている。基準、評  
価の仕方、研修を明確にし  
て、不公平感のない制度に

したい。」と話しました。  
高教組は、制度そのものに  
反対していますが、実施を  
強行するならば、客観性、透  
明性を担保し、苦情対応を  
考慮し、教職員が協同性を  
失わず、やる気をなくさな  
いような内容にして欲しい  
と要望しました。

現在「多忙化解消検討委  
員会」で多忙化解消の具体  
的な対策を検討していま  
す。しかし、学校では教職  
員の勤務時間把握は十分  
で、多忙化に歯止めがか  
かっていません。中村教育長  
は「校長には勤務時間把握  
の必要性について説明して  
いる。「多忙化解消検討委  
員会」で具体的な方策を検  
討しているの、取り入れ  
るべきところを取り入れて  
いきたい。」としました。  
高教組は政策を実施するだ  
けでなく、それによる多忙  
化解消が進んでいるのかを  
検証し、さらに対策を強め  
て欲しいと要望しました。  
また、これを恒常的に進め  
るために「総括労働安全衛  
生委員会」の設置を要請し  
ました。

# 18歳選挙権、査定昇給制度、 長時間勤務で教育長と懇談

8月31日(月)に高教組四役と教育長・教育次長の懇談が開かれました。懇談内容は、右記の三点でした。約30分の懇談でしたが、目新しい提案はなく、今後の経過と今後の方向性が確認されました。

**③長時間勤務  
解消について**  
現在「多忙化解消検討委  
員会」で多忙化解消の具体  
的な対策を検討していま  
す。しかし、学校では教職  
員の勤務時間把握は十分  
で、多忙化に歯止めがか  
かっていません。中村教育長  
は「校長には勤務時間把握  
の必要性について説明して  
いる。「多忙化解消検討委  
員会」で具体的な方策を検  
討しているの、取り入れ  
るべきところを取り入れて  
いきたい。」としました。  
高教組は政策を実施するだ  
けでなく、それによる多忙  
化解消が進んでいるのかを  
検証し、さらに対策を強め  
て欲しいと要望しました。  
また、これを恒常的に進め  
るために「総括労働安全衛  
生委員会」の設置を要請し  
ました。

# 教育研究全国集会 2015in 宮城

さる8月16日か  
ら18日に「戦後70  
年、手をつなごう、  
子どもたちに平和  
な未来を手わたす  
ために」をテーマ  
に上記の研究集会  
が東北の地仙台で  
開催されました。  
開會集会には全国  
から約1400名  
が参加し、青森県  
からは11名(高教  
組5名)が集いま  
した。



No image

## 全体講演

### 「今は戦前の実感」

TBS「報道特集」キャ  
スターの金平茂記さんが  
「世界の取材現場から」子  
どもと戦争」と題する講  
演を行いました。冒頭に、  
「講演しようと思っていた  
内容よりも、現在の安倍政  
権の進めている政策の方が

一講  
茂  
ヨ  
シ  
が  
金  
ド  
シ  
ラ  
示  
を  
さ  
ス  
を  
演  
紀

皆さんには興味  
があるでしょう  
から、そちらの  
話に急速変えま  
す。」とし、現  
在の異常な状況

を語りだしました。「私た  
ちは今、どのような場所に  
いるのだろうか」では、安  
倍政権の現在の政策が「国  
民主権から国家主権へ」「教  
育・メディア統制」「偏狭  
なナショナリズムに基づく  
動き」などを強めていて「戦  
後70年より戦前の実感が強  
い」と話しました。また、  
メディアの役割は①事実の  
正確かつ迅速な伝達②議題  
設定③政治権力監視④少数  
者の視点を忘れない⑤多様  
な意見の確保であるが、現  
在のマスコミはその役割を  
果たせず、劣化していると

指摘しました。最後の「こ  
れから何をすべきか」では、  
「異業種・異地域・異国・  
異文化などの外とつながる  
こと、横とつながること、  
いつも心にユーモアを持つ  
こと、カッコよく・創意・  
遊び心を持って・お洒落に  
生きていこう」と訴えまし  
た。



# みんなので21世紀の未来をひらく教育のひびく

## 7つの教育フォーラム 25の分科会

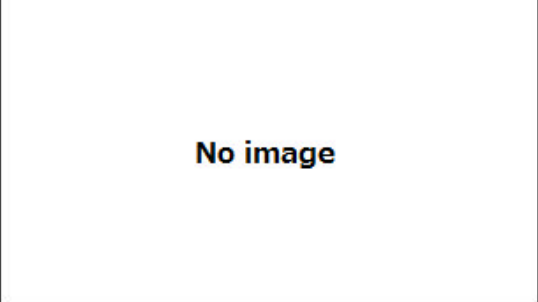
8月16日(日)の開會集会の後に7つの  
課題で教育フォーラムが開催されました。  
8月17日(月)・18日(火)には25の分科  
会に分かれて学習を深めました。各フォー  
ラムや分科会の様子を報告します。

### 教育フォーラム 新たな大学入試・18歳 選挙権を考える

この分科会への  
関心は非常に高  
く、参加者は予想  
を大きく上回る  
140人で会場が

参加者の熱気が分科会を盛  
り上げていました。  
コーディネーターの宮下  
与兵衛氏(首都大学東京)  
は「フランスの高校生は主  
権者としての教育を受けて  
いる。そして、政治的主権  
者として自らの授業料値上  
げに反対し、教員を増やす  
運動を成功させている。」  
「ヒトラーについていった  
若者たちは政治の事前学習  
やメディアリテラシーが不  
足していた」「子どもを学  
校の主人公にしなければ社  
会は変わらない」など、こ

No image



す東兵  
を学与  
起都宮(左)  
提首の氏  
課る京衛  
れからの18歳  
選挙権や大学  
入試の基本的  
考え方を示し  
議論を進めま  
した。

総務省自らが「政治的リ  
テラシーを身につけること  
が必要」と主権者教育論で  
述べていることから、私  
たちの考える高校生に必要  
な政治教育を研究し、早急  
に実践していくことが求め  
られると痛感したフォーラ  
ムでした。

### 学校づくりへの子ども 参加、父母・教職員・地 域の共同分科会

分科会の冒頭、和光大学  
教授の山本由美先生の問題  
提起がありました。山本先  
生は、全国学力テスト、学  
校選択制、学校統廃合、小  
中一貫教育などの現代の新  
自由主義教育改革とそれに  
よる子ども達のダメージに  
ついてわかりやすく解説し  
てくださいました。この分  
科会は生活指導・生徒会  
活動・教科書問題・労働条

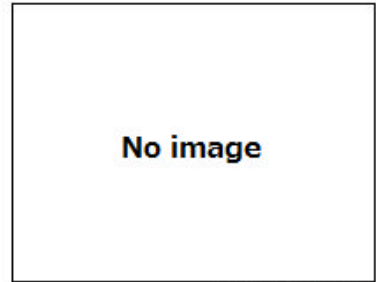


No image

天迫 回む 大の込 物乗の 実の真  
「戦争に行くの  
は自分たちが  
も」という思い  
が伝わってきま  
した。

戦後70年、  
手をつなごう、  
子どもたちに平和な未来を  
手わたすために

件・PTA活動など本当に  
様々な内容のレポートがあ  
りましたが、もともと印象  
深かったのが、津波で大き  
な被害を受けた宮城県荒浜  
中の先生のレポートです。  
荒浜中が再興されるまでの  
様子が生徒の作文で綴られ  
ていました。どのような指  
導をすれば、生徒がこんな  
に素晴らしい文章を書くの



No image

### 文化行事

#### 『祖父の記憶』

開会集会では3月の春  
季高校演劇研究大会で高  
い評価を受けた「祖父の  
記憶」が高校演劇の卒業  
生たちによって演じられ  
ました。戦争末期に人間  
魚雷「回天」に乗り、死  
にそなった祖父の記憶  
を辿りながら、戦争の不  
合理性、死んでゆく少年  
の心の葛藤、平和の大切  
さを訴えるものでした。

光よ  
和に起  
美教授  
由提  
本学課  
山大る

か、という質問に  
「2015年の今、  
荒浜で生きている  
ということがわか  
るよう書きなさい  
と指導しています」と  
答えていました。

青森県のレポートは、三  
者協議会の3年間の実践に  
関するもので、参加者の関  
心も高く、多くの質問や意  
見が出されました。

### 技術・職業教育分科会

この分科会では、技術・  
職業教育が持っている魅力

## 2015人勸は「絵に描いた餅」

衛生法に反する教育現場の  
一レポートは、「労働安全  
青森県から参加した三上賢  
ドは「学びの連携」「安全  
衛生面の大切さ」でした。

と教育実践の課題や授業・  
教材の工夫などについて議  
論しました。出席者は、工  
業系6人、農業系6人、技  
術系6人、商業系3人、水  
産系1人、その他2人とし  
た。中学校の先生方の参加  
が少なく残念でしたが、多  
くの視点からの議論が出さ  
れました。

「絵に描いた餅」  
「絵に描  
いた餅」

No image

上右村  
三田長  
す(左)の  
表ん司教  
発さは高  
論の柱を担うレ  
ポートで、注目されました。

技術・職業教育は全国的  
には統廃合の対象となり、  
教育内容、生徒指導面での  
課題が多い事が語られまし  
た。しかし、この教育の持  
つ力はこれからの高校教育  
を変えていく大きな原動力  
になるといふ確信を持てる  
分科会でした。

人事院は8月6日に  
国家公務員の賃金等に  
関する勧告を発表し  
ました。内容は今年  
4月における民間と  
公務員の賃金差が「平  
均1469円、0.  
36%」であったとし  
ています。これを解  
消するため①初任給  
を2500円引き上げ  
る②すべての号俸の  
ベースアップを行う  
③一時金(ボーナス)  
を0.1月引き上げ、  
6月と12月のボーナス  
の合計を4.2月分  
とするとしています。  
昨年に続く2年連続

# 月例給 0.36% ↑ UP 一時金 0.1 月分 ↑ UP

のベースアップ勧告は  
一定程度評価します  
が、その内容は極めて  
不十分なものです。民  
間と公務員の賃金差の  
1469円は給料表の  
改定によるベースアッ  
プが280円、地域手  
当の改善の1156円  
に振り分けられます  
が、現在「給与制度の  
総合的見直し」の現給  
保障を実施しているた  
め、給料表が改定され  
ても実際の賃金は上が  
ることはありません。  
また、この人事院勧告  
を参考に県の人事委員  
会勧告が出されます

#### 一時金(ボーナス)の支給割合

	現行	'15 勧告
国家公務員	4.1 月分	→ 4.2 月分
青森県職員	3.95 月分	→ ?

が、青森県は地域手当  
が支給されていないた  
め地域手当の恩恵も受  
けません。唯一期待が  
持てるのは一時金です  
が、9月16日に行われ  
た人事委員会との交渉  
では、事  
務局長は  
一時金の  
国並み支  
給に難色  
を示しま  
した。2  
年連続の  
ベース  
アップを  
「絵に描  
いた餅」

### 2015 人勸の主な内容

- ①官民格差0.36を解消するため、俸給表の水準引き上げ、初任給 2500円引き上げ、地域手当引き上げ。
- ②一時金0.1月分引き上げ
- ③単身赴任手当の引き上げ
- ④配偶者手当の支給要件等について検討
- ⑤再任用職員のあり方について検討
- ⑥全ての職員を対象にフレックスタイム制を拡充

にしないためにも、10  
月の人事委員会勧告に  
向けた今後の交渉が重  
要になってきます。

# 各組織の運動を学び、力に!

## 全日本教職員組合女性部 北海道・東北ブロック交流会

8月22日、青森県教育会館において標記の交流会が開催されました。北海道、福島、宮城、青森、全教女性部から合わせて19名が参加し、情報交換を行いました。

「北海道では、2015年から子の看護休暇が中学校卒業まで拡大された。しかも、3人15日まで取得が可能になった。また、不妊治療が病気休暇の扱いとなった」「福島では、2013年から子の看護休暇が中学校卒業まで拡大されている」等、権利の拡充

No image

# 非常勤ってやっぱり必要なんですか?!

## 全国臨時教職員問題学習交流会の山口

8月8日から10日まで全国臨時教職員問題学習交流会の山口に参加してきました。

この春、東北で初めて臨時講師の年度を超えた年次休暇の繰り越しが認められた青森県の取り組みを報告し、東北各県からは「励まされる」「ともにがんばりたい」という感想をいただきました。

分科会では、山口県の

**あなたをひとりにしません。**

**教職員賠償責任共済**

心配な事があつたらひとりで悩まないでまずは、組合・共済会へ相談

もしかしら?自分にも起こるかも...  
**でも、あなたをひとりにしません!**  
これまでに業務中のけがや病気、死亡したことはありませんか。この共済は発った時に組合や所属団体も協力してあなたを支える共済です。

掛金は月**150円**  
最高**5,000万円**補償

**教職員のための自動車保険、えびんはありますか?**

- 「被害者救済・加入者保護」の事故対応で教職員を守ります
- 教職員のための安心・充実の補償をご提供しています
- 教職員のカーライフをトータルでサポートします

全国自動車保険協会の認定自動車保険会社(青森県)に加盟して契約する自動車保険です。

この集会ではいつも臨時教職員運動の原点を考えさせられます。組合はあなたの方の味方です。ともに声を上げ、前を向いてがんばっていきましょう。

8月8日、スポーツ大会が行われました。午前中に3時間、5種目だけの行事ですが、2年生の各クラスの男女代表で結成された実行委員会が中心となり、5月から夕方遅くまで残って準備を進めてきました。種目の選定段階から実行委員会がアイデアを出し合い、今年の新種目の「玉入れ」が行われました。玉入れの玉は新聞紙とガムテープでの



手作り、カゴはコピー用紙の箱を使っています。同心円の内側には各クラス1名がクラスの箱を持って立ち、同心円の外側からクラスの名前が箱を目掛けて玉を投げ入れられます。また、日本語がわからない1年生のために、大会直前と当日に実行委員会によるマレー語によるルールの説明もありました。

る2年3組は、実行委員長と学生会長の頑張りで総合優勝となり、団長先生から賞状と副賞(お菓子の詰め合わせ)をいただきました。期末試験まであと10日、この調子で再び良い結果を出すことを期待しています。(北斗高校分会 片桐拓)

No image

スポーツ大会でクラス対抗玉入れ。

## 2015年度主任手当拠出基金奨学生募集について

今年度も経済的な理由から就・修学が困難に陥っている児童・生徒に、奨学金を支給して学びを援助します。

1. 出願資格
  - ①本県の公立高校または障害児学校に在学する児童・生徒であること。
  - ②主として経済的理由により就・修学が困難であると認められる者。
2. 給付金額、人員、交付
  - ①給付金額: 2万円(年額)
  - ②給付人数: 80名(予定)
  - ③交 付: 11月下旬交付予定
3. 出願および期間、願書記入上の注意等  
詳細は、後日各分会に通知します。

**\*県公立高校生等 就学のための給付金受給世帯は受け取れません(生活保護受給世帯も注意が必要です)。御注意を!! 正式発文受領後、事務職員の方にご確認の後、申請をお願いします。**